

1 保護者及び教職員対象学校評価アンケート結果より

（1）保護者の評価結果より

- ① 昨年度より数値が上回った項目が20項目あり、下回った項目が1項目であった。昨年度と同じ評価点（4点満点の平均）となった項目は1項目あった。
- ② 昨年度より評価点が下回った項目は4番「園児の登園意欲」の1項目であるが、わずか0.01下回っているに過ぎずほぼ前年度と同じであると言える。
- ③ 昨年度より評価点が0.10以上上回った項目は「情報の伝達」「保護者との連携」「環境整備」「教職員の対応」であった。
- ④ 評価点が3.50以上の項目が14項目、3.50に届かなかった3.40台の項目は7項目あったが、3.40以下は3番「研修を生かした保育」のみであった。

（2）教職員の評価結果より

- ① 昨年度よりも上回った項目が20項目、下回った項目が3項目であった。
- ② 昨年度より評価点が下回った項目は3項目あるが、大きく下回ったのは「園児の登園意欲」である。
- ③ 昨年度よりも0.20以上上回った項目は7項目あり、大きく上回ったのは「研修を保育に生かす」「生活リズムを身に付ける関わり」の2項目である。
- ④ 評価点が3.30を下回ったのが、1番「遊びを大切にする」2番「遊びの環境を整える」9番「食育の取り組み」である。1・2番の遊びの充実については、もっと深めねばという教職員の資質向上意欲の表れとも言える。

（3）保護者、教職員の両者の評価より

- ① 前年度同様評価点が高い数値であったのは、7番の「交通教室、避難訓練の実施」、[教職員の対応]、[教職員の規律性、信頼性]、[園のサービス]である。
- ② 3番「研修を保育に生かす」が両者とも3.50以下であるが、前年度より評価点が上がっており、手応えを感じている。

2 成果と課題、次年度に向けて

（1）成果と課題

- 保護者の評価点が前年度を上回っている項目が多く、本園の課題として改善に努めてきたことに評価をいただいた。継続して取り組んでいきたい。
- 保護者からの本園の教職員の対応や規律性・信頼性、園のサービスの数値が、前年度同様高かったことは、園や教職員に対する評価が高い水準にあると思われる、嬉しい評価をいただいている。
- 前年度数値が下がっていた情報の伝達・公開を課題と捉えて取り組んできたが、教職員の数値とともに上回っており、取り組みの効果を感じている。
- △園児の登園意欲については両者とも前年度を下回っており、登園意欲が低いと思われる園児への支援を継続するとともに、全園児への手立ても必要である。

（2）次年度に向けて

- ・保育の質の向上に向けた教職員の研修を継続し、その効果を教職員自身も実感するとともに保護者にも理解してもらえるような情報の伝達・公開に努める。
- ・食育の取り組みについては、教職員が意識して取り組むよう啓発していく。